

西郷港ターミナルエリア みちがえるまちづくり

News
5号
2021年7月発行

西郷港玄関口まちづくり 都市再生整備計画

ターミナルエリアについての 第5回 意見交換会 を開催しました！



今回の西郷港周辺のまちづくりでは、住民の皆さまの意見を聞きながら、まちづくりの目標を定め、計画を進めるという県内でも例が少ないスタイルの進め方を行っています。

計画の決定は、住民の皆さまのご意見をお聞きしながら、町が関係機関との協議を経て、責任をもって行います。

第5回意見交換会は7月10日（土）に開催し、20人の方が参加されました。

意見交換に先立ち、ターミナルエリア整備の前提となっている都市計画の計画づくり（立地適正化計画、都市再生整備計画）の状況やこれまでの意見交換会での内容を振り返りました。

また、これまでの意見交換会での意見を参考に仕様書に盛り込もうとしている「交通」、「交流」、「商業」に関する取りまとめの方向性（案）についても説明しました。

「交通」では玄関口を交通結節点となるための路線バスのルート再編についても検討すべきという意見や、「商業」では地域内の商業事業者のこれまでの取組なども踏まえて表現する必要があるなどの意見がありました。

その後、今回のテーマであった「暮らし」と「景観」について、平成30年度から行ってきたまちづくりの談義やこれまでの意見交換会などで寄せられた意見を紹介し、さらに追加すべき点や留意したい点などについて、付箋紙を使って意見やアイデアを出していただきました。

「暮らし」については、港周辺には多くの方が居住しており、買い物や通院、行政手続きなど暮らしやすい都市機能の維持・充実が必要だとする意見や高齢者が多いので高齢者が安心して、歩いて暮らしやすいまちづくりが必要だなどの意見をいただきました。

また、「景観」については、海が感じられるようなみちづくりや抜本的なサイン計画を作成する必要がある等の意見がありました。また緑の整備にあたっては、持続的に管理できる仕組みづくりも大切だという意見もありました。

最後にターミナルエリア整備の検討範囲を示し、これについても意見を頂きました。

【意見交換会のプログラム】

1. 振り返り
2. これまでに出了された意見について
3. デザインコンペの仕様書に追加すべき事項について意見交換（主に暮らしと景観）
4. ターミナルエリア整備の検討範囲について



「暮らし」に対するアイデア・ご意見

●これまでに出了された「暮らし」に関する意見

- ・まちの人口や世帯が減らないように
- ・若い世代の方など新たな居住が増えるように
- ・周辺で暮らしている人が暮らしやすくなるように
- ・役場の出先機関の設置
- ・郵便局、金融機関などの維持



生活する上での必要機能の維持・充実

- ・役場の支所機能のような場の整備
- ・本屋、電器店、クリーニング店等の立地促進
- ・福祉、防災機能の充実
- ・医療施設の誘致
- ・いつでも食べられる場の充実
- ・下水道の整備促進
- ・ちょこっと止められる駐車スペースの確保

歩きやすい環境の整備

- ・段差のないフラットな移動スペースの整備
- ・駐車場や店舗などにシニアカート置場の設置
- ・安全に散歩や買い物し、座っておしゃべりできる場の整備
- ・駐車場から商業施設等への歩道を考える

「景観」に対するアイデア・ご意見

●これまでに出了された「景観」に関する意見

- ・隠岐の島町玄関口の顔をつくる
- ・海が見える立地を生かす
- ・古きよき港の風情、北前船の寄港地であったことを生かす
- ・隠岐らしい港のある雰囲気をつくる
- ・境港より賑わっていた都会だったことを活かす
- ・くつろげるように全体が森に近い公園のような空間
- ・統一したデザインのサインや街路灯の整備
- ・電柱などの撤去など

港らしさ、もてなしが感じられる景観づくり

- ・路面に、海に関する絵を描くなどして、海らしさが感じられる道路を整備
- ・きれいな道路
- ・道沿いの家や店舗にのれんや花などの装飾
- ・色、雰囲気、デフォルメが大切
- ・抜本的なサイン計画の作成
- ・日陰、木、テラスの設置



「交通」「交流」「商業」に対する追加意見

- ・交通結節点機能については、公共バスについて不便だという声も聞く。町全体の交通体系を見直す必要がある
- ・子どもたちが日常的に集まり、遊べる公園、広場、小さな商店があるとよい
- ・飲食機能については、既存の店舗を活かすような計画とする必要がある
- ・おみやげ屋やおみやげ小包配送受付センターがあるとよい



ターミナルエリア整備の検討範囲について

ターミナルエリア整備の検討範囲の案として、下図の青色の一点鎖線で囲まれた範囲を提示しました。エリア内の既存の施設については使い方を説明した上で、それを生かすような提案を受けることとし、お魚センターやJF エリアなども区域に含めた方がよいという意見を頂きました。



その他の意見

その他の意見としては、今後デザイン案を決定していく過程においてもより広く町民の意見を聞く機会の創出やこの事業が進んで行くプロセスがわかりやすくなるよう情報発信に工夫が必要とする意見、ターミナルエリアという名称についての意見も頂きました。

【デザイン案の決定に向けての意見】

- ・デザイン案を決定していく際には、より多くの町民の意見を聞く機会をつくり、オープンな議論ができる仕組みを工夫する必要がある。
- ・SNS 等を活用するなど、より広く町民に広報していくための工夫をしてはどうか。

【その他の意見】

- ・商業で暮らしている人が多いので、それを守る対策も必要
- ・住む人と来訪者の融合が大切

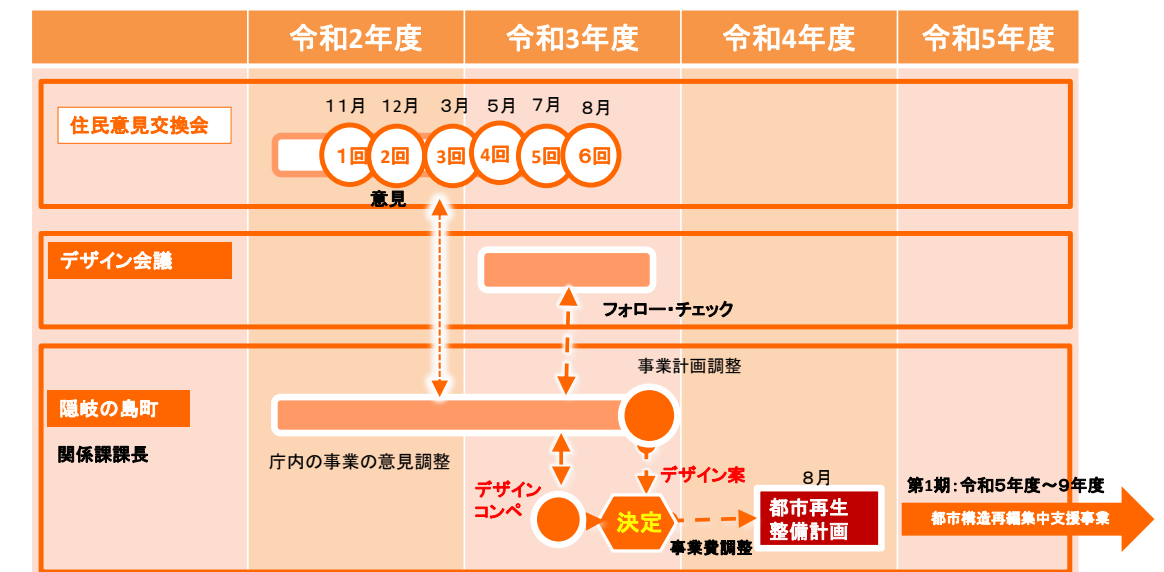
【名称に関する意見】

- ・ターミナルという言葉は、「終着駅」という意味もあり、検討してはどうか。



今後の予定

次回、仕様書(案)に対する意見交換を踏まえて、町の方でデザインコンペの実施要項を固めて、デザインコンペを実施し、今年度中にデザイン案を決定し、令和4年度8月に都市再生整備計画の事業申請を行い、令和5年度から事業を着手する予定にしています。



次回の予定について

今回は、これまで頂いた意見をもとに、デザインコンペに向けた仕様書(原案)を示し、意見交換を行います。

デザインコンペの実施まででは、最後の意見交換会になりますので、多く皆さまのご参加をお願いします。

次回 第6回意見交換会の予定

テーマ：デザインコンペの仕様書(案)について

【場所】ビューポートホテル2階ホール

8/6(金) 夜の部
【時間】19:00~20:30

8/7(土) 昼の部
【時間】10:00~11:30



「隠岐の島を元気にするーエルクール」で意見交換会の開催案内を発信しています。
QRコードでストアにいきアプリをダウンロードしてください



【お問い合わせ】
隠岐の島町 都市計画推進室 電話 08512-2-8580
(担当：石田、前田、宇野、山根)